



イーソル株式会社

2023年12月期 第2四半期決算説明資料

2023年8月10日

# 目次

1. 会社概要
2. 2023年12月期 第2四半期決算概要
3. トピックス

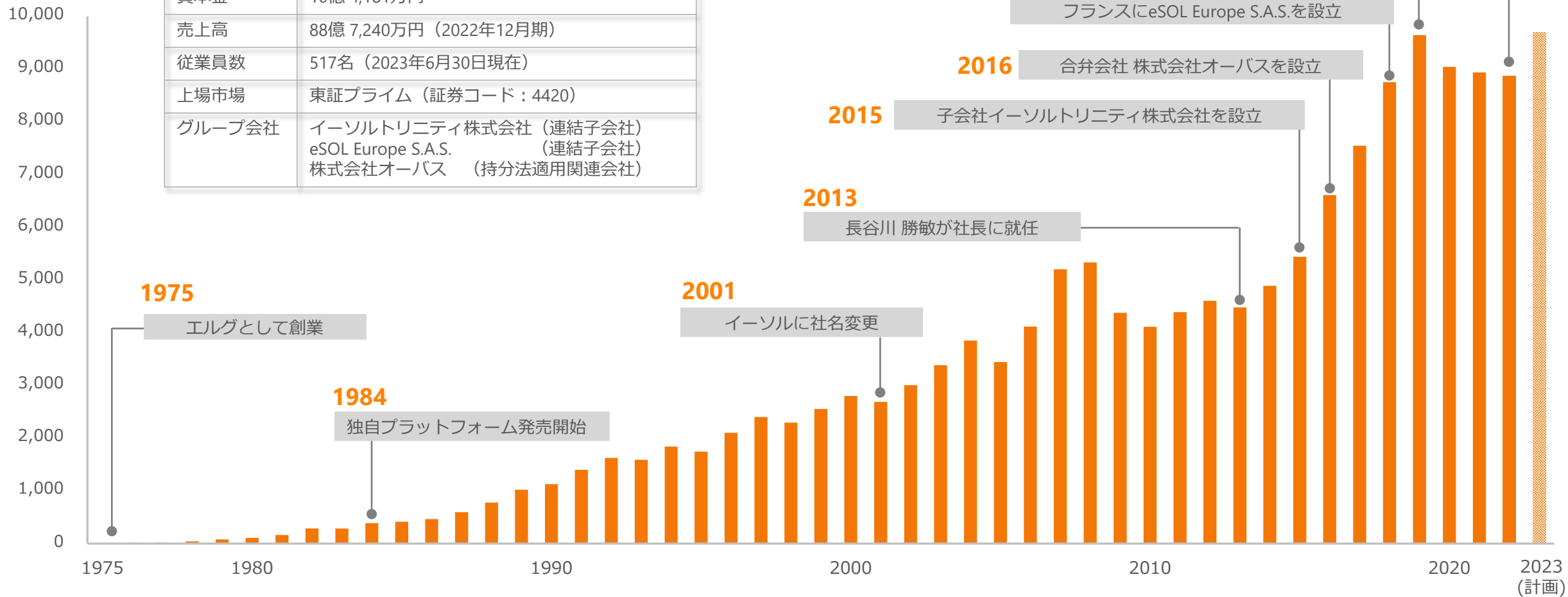
# 1. 会社概要

# 沿革

変化の激しいソフトウェア業界で持続的に成長

社名	イーソル株式会社（英名：eSOL Co.,Ltd.）
代表者	代表取締役社長 長谷川 勝敏
資本金	10億 4,181万円
売上高	88億 7,240万円（2022年12月期）
従業員数	517名（2023年6月30日現在）
上場市場	東証プライム（証券コード：4420）
グループ会社	イーソルトリニティ株式会社（連結子会社） eSOL Europe S.A.S.（連結子会社） 株式会社オーバス（持分法適用関連会社）

(百万円)





# 事業内容

組込みソフトウェア事業とセンシングソリューション事業の2つのセグメントから構成



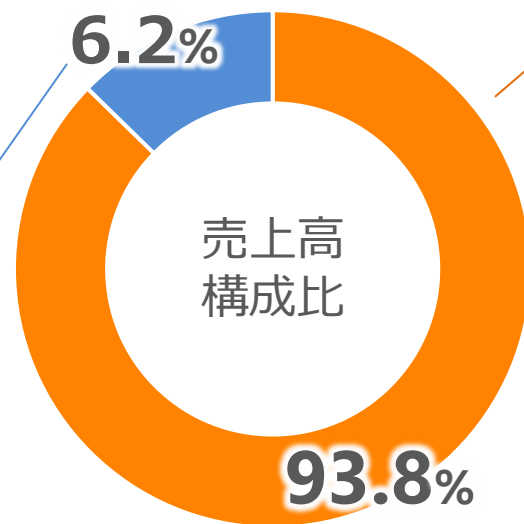
## センシングソリューション事業

### 【物流関連ビジネス】

- 指定伝票発行用車載プリンタ
- 常温ハンディターミナル
- 耐環境ハンディターミナル、および販売支援用ソフトウェアの開発・販売

### 【防災・減災ソリューション】

- センサネットワークシステムの提案



2022年12月期

## 組込みソフトウェア事業

### 【組込みソフトウェア製品】

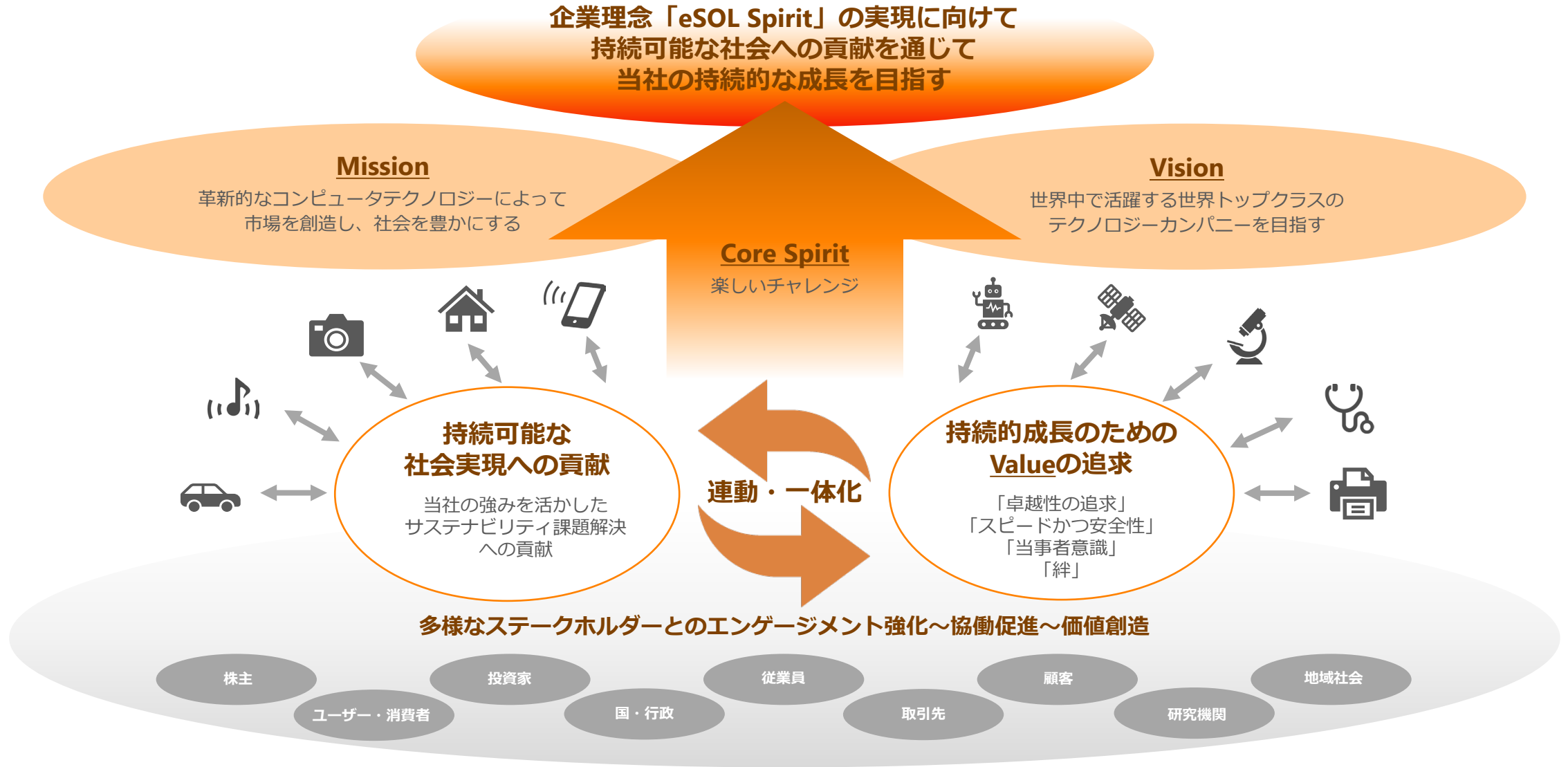
- RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売
- 組込みソフトウェア開発のためのツールの販売

### 【エンジニアリングサービス】

- 組込みソフトウェアの受託業務としてのエンジニアリングサービス
- 組込みソフトウェア開発にかかわるコンサルティング
- 組込みソフトウェア開発エンジニアの教育



# 当社サステナビリティ方針



## 2. 2023年12月期 第2四半期決算概要

## 決算の概要（計画の進捗）

### 売上高・各段階利益とも計画を達成

■売上高は、組込みソフトウェア事業におけるエンジニアリングサービスが伸長し、また、関係会社との間の取引で発生した未実現利益の調整などにより、計画を上回った。

■利益は、売上高増と未実現利益の調整による加算に加え、組込みソフトウェア事業において、開発スケジュールの一部変更により、研究開発費が計画を下回ったこと、ならびに、販売費及び一般管理費の計画の一部が下期への変更または圧縮することなどにより 計画を下回り、営業利益以下、各段階利益が計画を上回った。

(百万円)

科目	2023年 第2 四半期		増減額	増減率
	計画	実績		
売上高	4,565	<b>4,667</b>	+102	+ 2.3%
営業利益	▲201	<b>▲24</b>	+176	-
経常利益	▲89	<b>104</b>	+194	-
当期純利益	▲100	<b>72</b>	+173	-

<2023年2月14日発表の計画値>

(百万円)

	2022年	2023年 (計画)	増減	増減率	2023年 第2 四半期	
					上期	下期
売上高	8,872	<b>9,692</b>	+820	+9.2%	4,565	5,127
営業利益	▲353	<b>▲94</b>	+258	-	▲201	106
経常利益	▲250	<b>23</b>	+274	-	▲89	113
当期純利益	▲357	<b>▲0</b>	+357	-	▲100	99



# 決算の概要（前期比）

- 売上高：組込みソフトウェア事業、センシングソリューション事業とも増収となった。
- 営業利益：全体の増収に加え、今期の開発投資計画どおり、自社製OSの開発投資（研究開発費）が減少し、増益となった。

(百万円)

科目	2022年 第2四半期	2023年 第2四半期	増減額	増減率
売上高	4,110	<b>4,667</b>	+557	+13.6%
売上原価	2,792	<b>2,989</b>	+197	+7.1%
リビジョンアップ	287	<b>120</b>	▲167	▲58.2%
売上総利益	1,318	<b>1,678</b>	+359	+27.3%
販売費及び一般管理費	1,789	<b>1,702</b>	▲86	▲4.8%
研究開発費	759	<b>605</b>	▲153	▲20.3%
営業利益	▲470	<b>▲24</b>	+445	-
経常利益	▲397	<b>104</b>	+502	-
当期純利益	▲423	<b>72</b>	+495	-

## <売上高内訳>

(百万円)

セグメント別	2022年 第2四半期	2023年 第2四半期	増減額	増減率
組込みソフトウェア事業	3,920	<b>4,383</b>	+463	+11.8%
組込みソフトウェア製品	832	<b>782</b>	▲50	▲6.1%
エンジニアリングサービス	3,087	<b>3,601</b>	+514	+16.7%
センシングソリューション事業	228	<b>233</b>	+5	+2.3%
連結調整	▲37	<b>50</b>	+88	-

## <営業利益内訳>

(百万円)

セグメント別	2022年 第2四半期	2023年 第2四半期	増減額	増減率
組込みソフトウェア事業	▲407	<b>▲66</b>	+340	-
センシングソリューション事業	▲33	<b>▲15</b>	+17	-
連結調整	▲30	<b>57</b>	+87	-

# 開発投資の状況（前期比）

## ■ 開発投資の基本方針

売上高の10%程度を基準に、每期、開発投資を継続して行い、自社製品のさらなる高機能化を目指す。

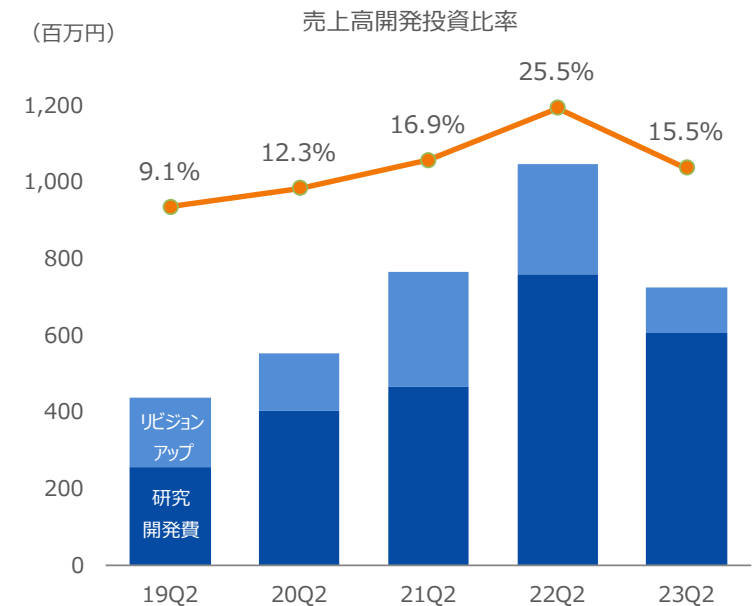
## ■ 今期の方針

当社が主要ターゲットとして位置付けている自動車市場で進む「CASE」への対応。  
当社製品の採用に向けて、売上高比率10%を超えた開発投資を継続。

(百万円)

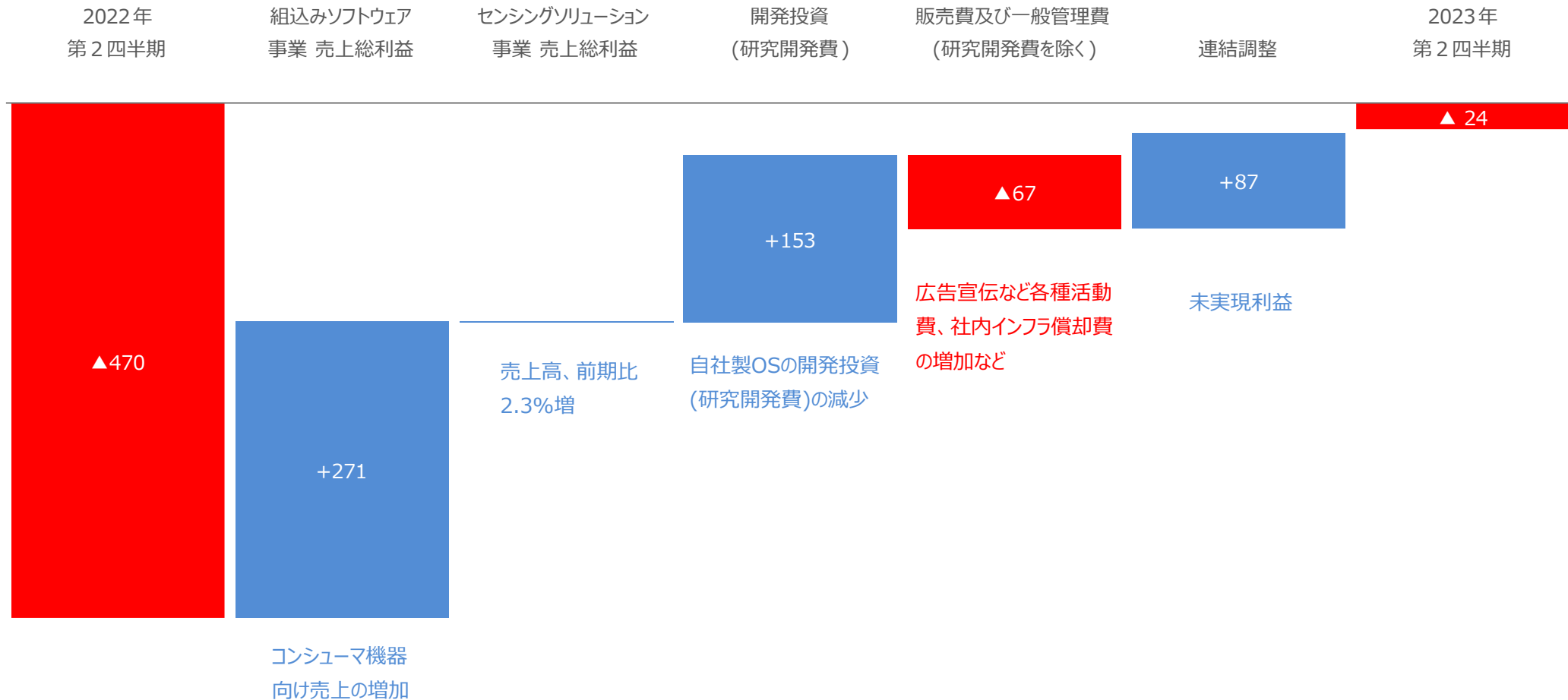
科目	2022年	2023年	増減額	増減率
	第2四半期	第2四半期		
売上高	4,110	4,667	+557	+13.6%
開発投資額	1,047	725	▲321	▲30.7%
研究開発費	759	605	▲153	▲20.3%
リビジョンアップ	287	120	▲167	▲58.2%
売上高開発投資比率	25.5%	15.5%	-	-

研究開発費	- 新規製品の開発に対する投資 - 販売費に計上
リビジョンアップ	- 既存製品のバージョンアップに対する投資 - 売上原価に計上



# 営業利益増減要因（前期比）

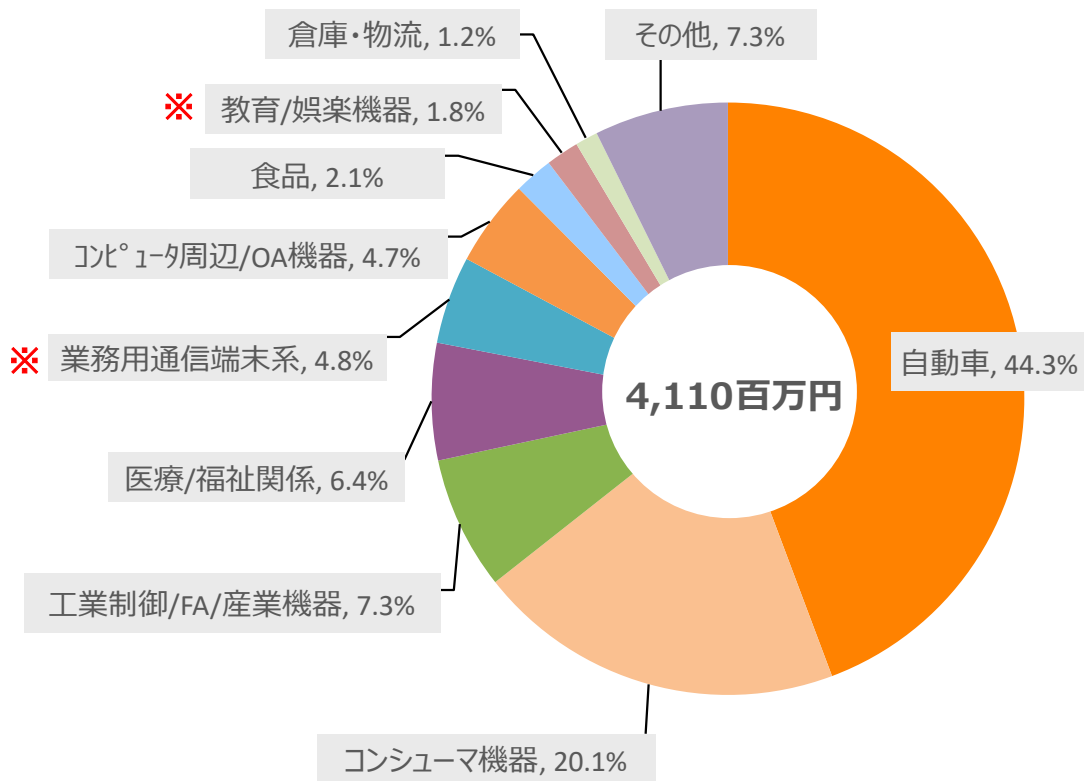
（百万円）



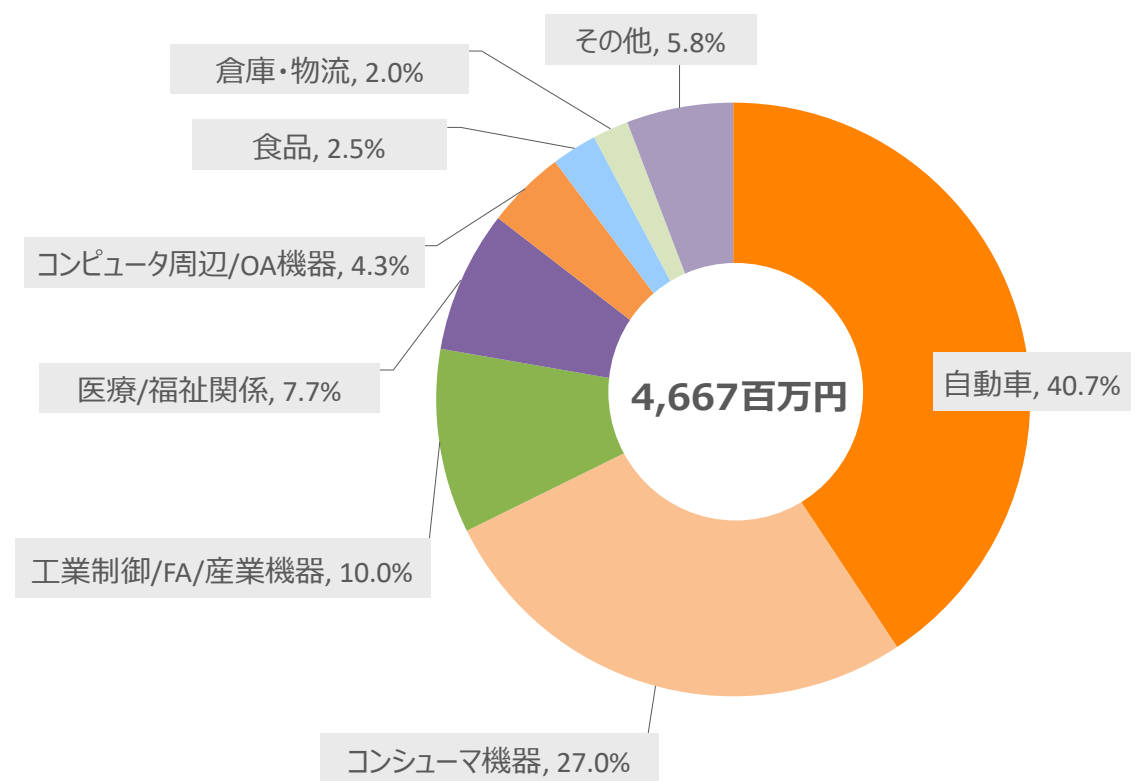
# 得意先セクター別の売上割合（前期比）

※ 今期より、主に「コンシューマ機器」に統合

(注) 「その他」は連結調整を含む



2022年 第2四半期



2023年 第2四半期

# 株主還元

次の方針にもとづき、株主のみなさまへの還元を図ってまいります。

## ■ 配当政策

財務基盤の安定化。

業績に応じた安定した配当性向。

内部留保による企業価値向上への投資（開発投資、人材育成など）。

## ■ 配当の額

今期も引き続き投資フェーズで、これは将来収益獲得のためであることから、配当額は、前年同額を計画しております。

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1株当たり配当金	*5.50円	5.50円	5.50円	5.50円	5.50円
（うち中間配当金）	(0.00円)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)
配当性向	17.0%	16.6%	55.8%	—	—

\*うち、記念配当1.50円

# 3. トピックス



# 最近の製品ニュースおよびeSOL Marketing Official Blogから

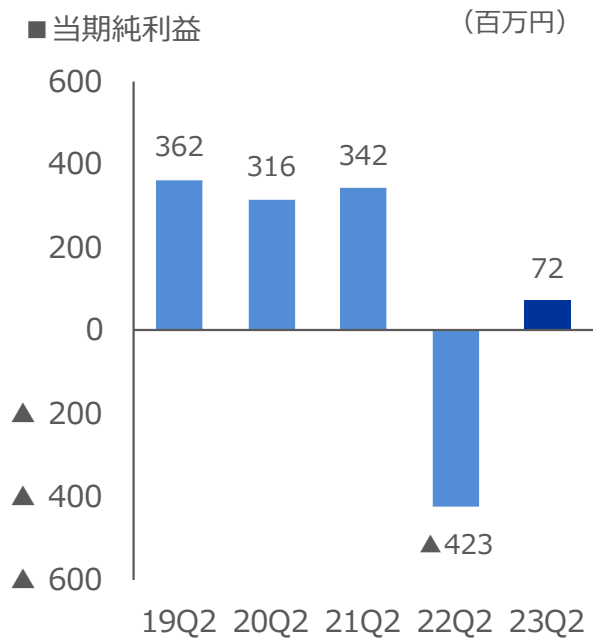
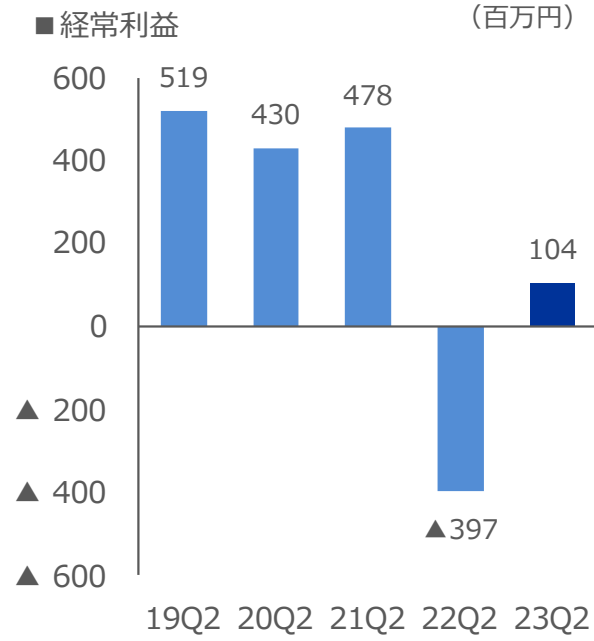
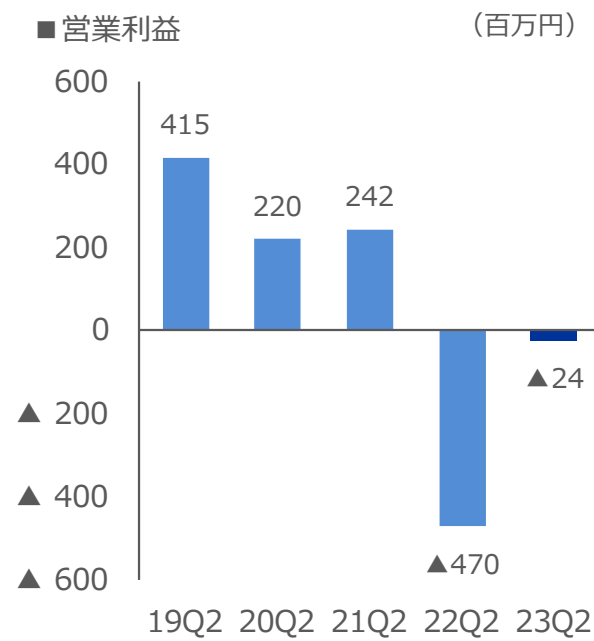
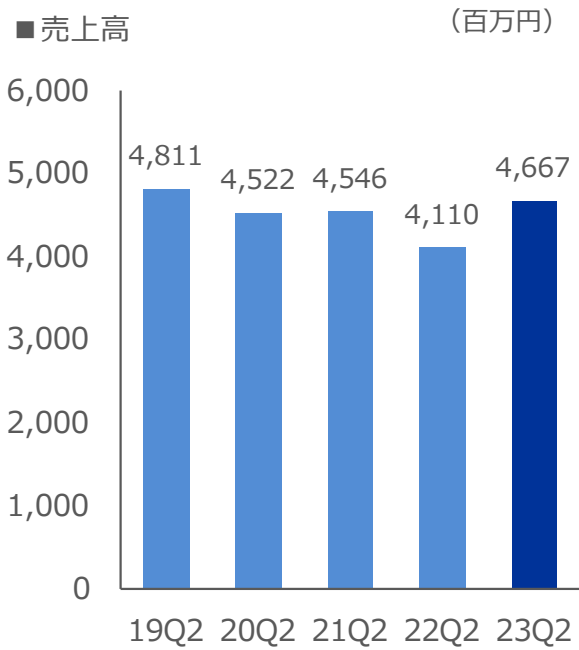
タイトル	リリース日	URL
手術ロボットなどの事例を掲載：医療ソフトウェア 受託開発実績について新たに資料を公開	2023年8月3日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/medical_engineering_services_case">https://blog.esol.co.jp/embedded/medical_engineering_services_case</a>
コンシューマー・医療分野の開発事例を新たに掲載：豊富な対応実績を持つイーソルのエンジニアリングサービス	2023年7月27日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/engineering_services_2307">https://blog.esol.co.jp/embedded/engineering_services_2307</a>
オンデマンドウェビナー公開：テスト自動化を実現するCI環境対応検証ツール	2023年7月20日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/archive_rvs_2022">https://blog.esol.co.jp/embedded/archive_rvs_2022</a>
「医療機器ソフトウェア開発で必須となるIEC 62304をゼロから学ぶ」 第1回 規格を読むための導入	2023年7月13日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/medical_iec-62304_01">https://blog.esol.co.jp/embedded/medical_iec-62304_01</a>
サイバーセキュリティ対応の脆弱性検証における課題と解決方法を解説	2023年7月6日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/csd2023_230706">https://blog.esol.co.jp/embedded/csd2023_230706</a>
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が主催する「革新的AIエッジコンピューティング技術の開発」成果報告会でイーソルが講演	2023年7月2日	<a href="https://www.esol.co.jp/info/info_629.html">https://www.esol.co.jp/info/info_629.html</a>
シミュレーションツール「VisualSim」を使ってTSNネットワークシミュレーションを実演	2023年6月29日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/visualsim_webinar_230713">https://blog.esol.co.jp/embedded/visualsim_webinar_230713</a>
車載および産業プラットフォーム向けエンジニアリングサービス開発実績について詳しく紹介	2023年6月22日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/engineering_services_dl">https://blog.esol.co.jp/embedded/engineering_services_dl</a>
RISC-V Day Tokyo 2023 Summerで講演とデモ展示：RISC-Vの技術を根底から支える設計支援ツールを紹介	2023年6月15日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/risc-v-days-tokyo_20230615">https://blog.esol.co.jp/embedded/risc-v-days-tokyo_20230615</a>
新しい車載エッジとその仲間たち: SOAFEE	2023年6月8日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/soafee_20230608">https://blog.esol.co.jp/embedded/soafee_20230608</a>
eMCOS®およびeT-Kernel™のCPU対応実績を新たに公開	2023年6月1日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/cpu_support">https://blog.esol.co.jp/embedded/cpu_support</a>
組み込みシステム設計において仮想化はいつ、どのように活用されるか（そしてハイパーバイザはどう役立つか）	2023年5月25日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/whitepaper_hypervisor">https://blog.esol.co.jp/embedded/whitepaper_hypervisor</a>
eMCOS®およびeT-Kernel™のCPU対応実績を新たに公開	2023年5月24日	<a href="https://www.esol.co.jp/news/news_627.html">https://www.esol.co.jp/news/news_627.html</a>
ソフトウェア開発キット「eMCOS® SDK」が新たにNXP Semiconductors社の車載ネットワーク向けプロセッサ「NXP S32G」に対応	2023年5月23日	<a href="https://www.esol.co.jp/press/press_626.html">https://www.esol.co.jp/press/press_626.html</a>
MBSE/MBD導入はハードルが高い？スムーズな導入を実現するツールとサポートサービス	2023年5月18日	<a href="https://blog.esol.co.jp/embedded/webinar_scade_20230601">https://blog.esol.co.jp/embedded/webinar_scade_20230601</a>

## 経営方針

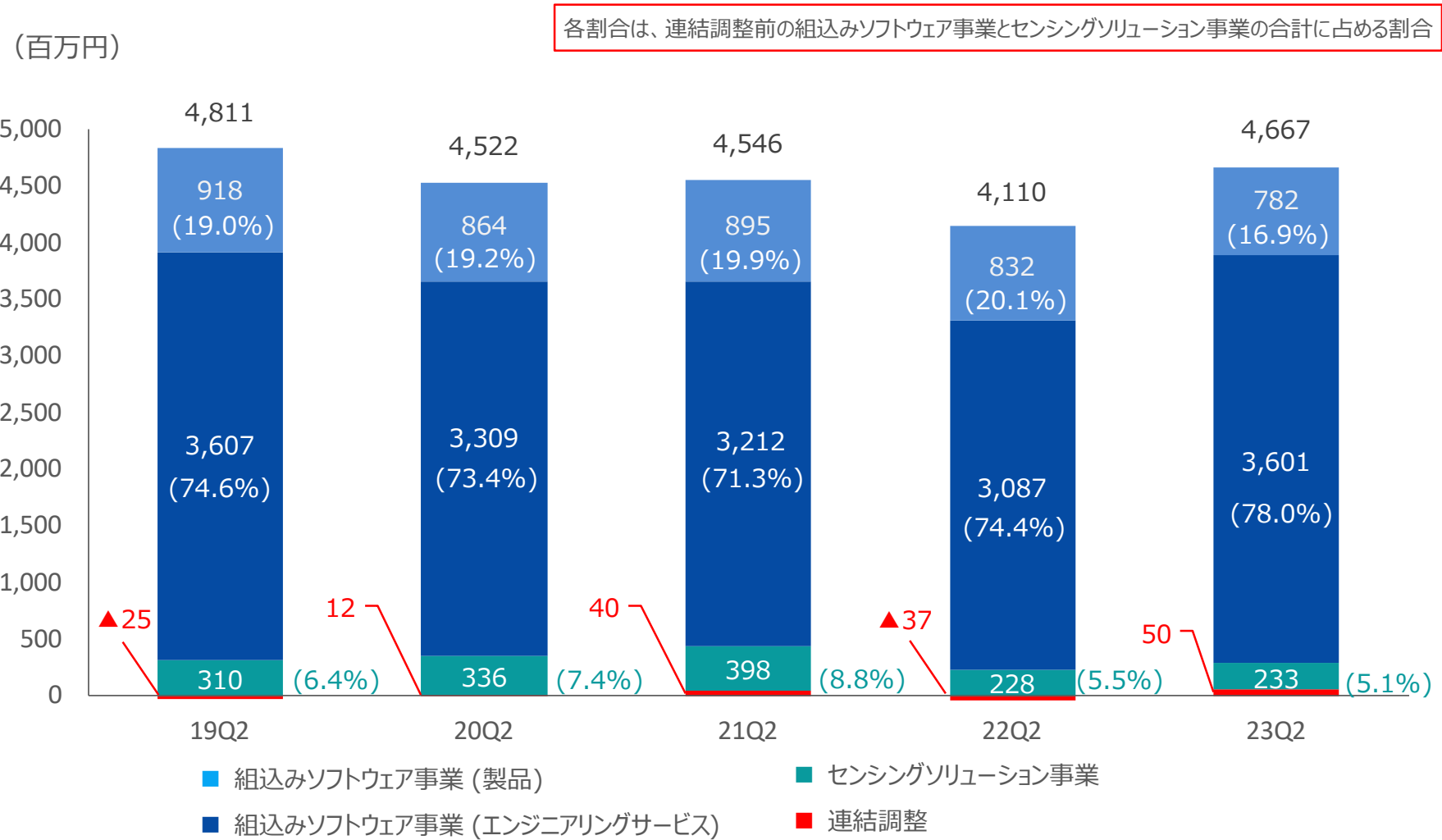
- イーソルは、ビジネスパートナー、株主の皆様と共に歩み、応援してもらえる企業を目指します。
- 組込みソフトウェアの分野で、独自のソフトウェア製品の開発と多様なニーズに対応するエンジニアリングサービスまでをワンストップで提供できる世界的にも希少な企業として、今後も事業を拡大してまいります。
- 上場企業として、事業を通して、取引先、従業員、株主、全てのステークホルダーの価値向上を目指します。
- 株主の皆様には、1株あたりの利益の最大化を図り、企業価値向上を目指します。

## ご参考資料

# 過去 5 年間同期比較



# 過去5年間同期比較 (セグメント別の売上高)



# 過去5年間の開発投資

	(百万円)				
	2019年第2四半期	2020年第2四半期	2021年第2四半期	2022年第2四半期	2023年第2四半期
研究開発費	255	402	465	759	605
リビジョンアップ	182	151	300	287	120
開発投資合計	438	554	766	1,047	725
売上高	4,811	4,522	4,546	4,110	4,667
売上原価	3,313	3,050	3,007	2,792	2,989
リビジョンアップ	182	151	300	287	120
売上原価 (除くりビジョンアップ)	3,131	2,899	2,707	2,504	2,869
売上総利益	1,497	1,471	1,539	1,318	1,678
売上総利益率	31.1%	32.5%	33.8%	32.1%	36.0%
売上総利益 (除くりビジョンアップ)	1,680	1,623	1,839	1,606	1,798
売上総利益 (除くりビジョンアップ) 率	34.9%	35.9%	40.5%	39.1%	38.5%
販売費及び一般管理費	1,082	1,251	1,296	1,789	1,702
研究開発費	255	402	465	759	605
販売費及び一般管理費 (除く研究開発費)	827	848	830	1,029	1,097
営業利益	415	220	242	▲ 470	▲ 24
営業利益率	8.6%	4.9%	5.3%	-	-
営業利益 (除く開発投資)	853	774	1,009	576	701
営業利益 (除く開発投資) 率	17.7%	17.1%	22.2%	14.0%	15.0%
営業利益 (除く研究開発費、含むリビジョンアップ)	670	623	708	288	580
営業利益 (除く研究開発費、含むリビジョンアップ) 率	13.9%	13.8%	15.6%	7.0%	12.4%



# 本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性などを含むため、将来の経営成績などの結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向などの要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生などがあつた場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂などを行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報などから引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性などを保証するものではありません。

お問い合わせ先

イーソル株式会社  
社長室 IR担当

e-mail : [esol-ir@esol.co.jp](mailto:esol-ir@esol.co.jp)

当社WEB : <https://www.esol.co.jp/>